

三陸沿岸道路 釜石山田道路（仮称）鵜住居第2トンネル着工式

概要

三陸沿岸道路「釜石山田道路」は、釜石市甲子町第13地割(釜石JCT(仮))から山田町船越間(山田南IC)を結ぶ延長2.3kmの自動車専用道路として平成5年度に事業化されました。平成23年3月に釜石市両石町水海～片岸町片岸までの4.6km区間を一部開通し、残りの区間についても道路の調査設計、用地買収、工事を進めており、震災からの復興及び迅速な救急搬送で安全・安心な住民生活に貢献するものと期待されています。

この度、関係者のご協力により、釜石山田道路において整備を進めるトンネル合計10箇所の内、鵜住居第2トンネルが5番目に着工する運びとなり、工事の無事故・無災害を願い、着工式が執り行われました。釜石市立第一幼稚園の園児の皆様も参加し、「げんきっこ虎舞」を披露して頂きました。

三陸沿岸道路 釜石山田道路（仮称）鵜住居第2トンネル着工式 状況

開催日時：平成25年10月10日（木）10:00～

開催場所：釜石市片岸町地内（鵜住居第2トンネル 起点側坑口）

5号小釜地区トンネル工事(仮)

小釜地区トンネル工事(仮称)鵜



▲釜石市長による祝辞

▲大槌町長による祝辞

▲鍬入れ



▲釜石市立第一幼稚園の園児による「げんきっこ虎舞」



▲施工機械の見学



▲集合写真